

事業所名

放課後等デイサービス めいぷる

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和 7 年

2 月

22 日

法人（事業所）理念		ふれ合うすべての人々を笑顔に変える。										
支援方針		活動を通してコミュニケーション能力・社会性・協調性等、生きていく為に必要な力を身につけられる様に支援をしていきます。 ・安心して過ごせるよう状態を把握し、気持ちに寄り添いながら支援していきます。 ・活動や生活を通し、異年齢の関りの中でコミュニケーション能力が身につくよう支援していきます。 ・生活スキル・粗大運動・微細運動・感覚統合遊び・戸外活動等の様々な活動を通して、達成感を味わいながら自信へと繋がるよう支援していきます。										
営業時間		平日 長期休暇・土曜 日	14 10	時	00 00	分 ら	17 16	時	30 30	分 で	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容												
本人 支 援	健康・生活	・健康状態の常なるチェックと小さなサインから心身の異変に気づけるよう、きめ細かな支援を行っていきます。 ・基本的な生活スキルの獲得に向け、活動や生活を通して、身の自立を目指せるよう支援していきます。										
	運動・感覚	・微細運動に向けて、手先を動かす遊び等の発達を促します。 ・感覚統合遊びを行いながら、感覚調整の向上が図れるよう提供していきます。 ・粗大運動(ミズノ・ヘキサスロン/36種類)の基本動作を通じて、運動能力の向上が図れるよう支援を提供していきます。 ・感覚の特性を踏まえ、過敏・鈍麻のお子様に対する環境調整を行い、楽しく活動に参加できるように支援します。										
	認知・行動	・感覚統合遊びを通して、認知機能の発達を促せるよう支援します。 ・生活や活動を通して、時間や数の理解や規則性、概念の習得に繋がれる様支援します。 ・理解しやすいよう絵カード等を用いて、視覚化するとともに、認知機能の発達を促す支援を提供していきます。 ・ロボットプログラミング学習(KOOV)を活用しながら、思考力を育み、物の機能や属性・形や色の概念の形成が図れるよう支援していきます。										
	言語 コミュニケーション	・コミュニケーション以外にも、絵カードや身振り等の方法も練習しながら、相手に伝える力がつくよう支援していきます。 ・場面に応じた正しいやりとりを指導員が見本を見せ、コミュニケーション能力が身につくよう支援していきます。 ・特性に応じた学習での、読み書きや向上のための課題に取り組みます。										
	人間関係 社会性	・社会性・協調性が身につくよう、ソーシャルスキルトレーニング等も取り入れながら、他者の気持ちも理解できるよう支援していきます。 ・日常生活や戸外活動を通して、基本的なルール・公共の場のマナーがある事を伝えていきます。 ・友達や指導員との信頼関係を築くと共に、愛着形成が図れるようお子様に耳を傾け、安心して過ごせる様支援していきます。										
家族支援		・常に相談しやすい環境を整えていきます。 ・個別相談も随時受け付け、保護者様にも安心できる環境作りをしていきます。 ・年に1回保護者会を開催し、保護者の方々の繋がりをサポートしていきます。					移行支援		・地域とのつながりの取組みをしていきます。 (地域の保育所等・地域住民との交流・行事等) ・進学先等の情報共有をしていきます。 ・放課後等デイサービスの併用利用、他事業所様との連携			
地域支援・地域連携		・保育所・学校・医療機関等との情報連携や支援方法や環境調整等に関する相談援助等取り組みができるよう努めます。					職員の質の向上		・事業所内研修・外部研修の取り組みの強化 ・療育・支援方法・5領域にかかわる会議等			
主な行事等		・季節イベント(お正月遊び・節分・ひなまつり・夏祭り・水遊び・ハロウィン・クリスマス等) ・体験/お出かけ(クッキング体験・工場見学・お買い物体験等) ・災害訓練や不審者訓練(避難訓練・消火訓練・水害訓練・不審者対応訓練等)										